

204号(2026年1月)

岩手学習センターマスコットキャラクター
テレビくん&アンテナさん
(絵:岩手学習センター職員 菅川恵梨)

〈イーハトーブ204号 目次〉

客員教員から	1 ページ
事務室からのお知らせ①	2 ページ
単位認定試験について	3 ~ 5 ページ
次学期出願・科目登録申請のご案内	6 ページ
次学期面接授業のご案内	7 ページ
教養学部全科履修卒業見込みの皆さんへ	8 ページ
ゼミのご案内	9 ~ 10 ページ
事務室からのお知らせ②	11 ~ 12 ページ
科目群履修認証制度について	13 ページ
教務スケジュール	14 ページ

放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 盛岡市上田3-18-8 (岩手大学構内)

Email : iwate_center@gmail.com

TEL : 019 (653) 7414 FAX : 019 (653) 7410

放送大学Webサイト: <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センターWebサイト :

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校 : 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL : 0197 (23) 3165

釜石校 : 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用する際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL : 0193 (27) 8454
(釜石市民生活部まちづくり課)

二戸校 : 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL : 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

「イーハトーブ」とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を「イーハトーブ」と命名しました。





川村 和宏 先生

KAWAMURA KAZUHIRO

岩手学習センター客員教員
〔専門分野 / ドイツ文学〕



AIに小説は書けるのか？ —文学研究で詩作と創造性の本質に触れる—

ドイツの児童文学作家ミヒャエル・エンデの代表作『はてしない物語』の中に、「元帝王たちの都」という場面があります。そこは、物語世界にのめり込んで現実世界の記憶をなくし、望みや生きる意義を見失って、いわば「空っぽになった」人間たちの都です。そこでは自分の「言葉」すらも忘れてしまった人々がアルファベットの刻まれた26面体サイコロを振り続けています。いつか偶然にもサイコロの目から単語が現れ、そこからさらに意味のある言葉や物語が紡がれるかもしれないと期待する虚しい遊びに人々は取り憑かれているのです。

近年話題となっているAI(人工知能)は、膨大な情報の入力と出力を繰り返し、偶然にも正解が得られるという経験を積み重ねて学習します。その結果、AIは表面上人間と遜色ない対話ができる地点までたどり着きました。しかし、それはエンデが描いたサイコロ遊びを極限まで効率化した姿のように映ります。はたして、こうした積み重ねに「意味」や「意義」は見いだせるでしょうか？ そもそも人間にとっての文学や創作、そして文学研究の「意味」とは何でしょう？ これは大学院時代の恩師からの受け売りに過ぎませんが、詩作や文学研究の意義とは、他者に何かを「伝えたい」という意志やそれを伝える営みそのものであるはずです。

それでは、無限とも思える回数サイコロを振って得られた「元帝王たちの都」の物語やAIによって生成された小説が誰かを感動させたとして、そこの人間にとっての「意味」は存在するでしょうか？ なるほど、そこには確かにマーケティング的な意味合いや利便性があるでしょう。しかし、人が言葉を紡ぐことの意味を考えたとき、AIによる創作物は当初から伝えるべき中身が存在しない空虚な(あるいは強制された)感動の洪水に過ぎないと見えるでしょう。AIによる「創造」とは、「元帝王たちの都」への道を加速する「仮初めの」創造性とも言い換えることができるでしょう。そこには、もはや伝えるべき「意味」は存在しません。なぜなら、AIとの対話には本来対話の向こう側にあるはずの人間の「意志」が存在しないからです。他者との対話こそが、生きる実感を与えてくれるというのに。

さて、放送大学では全国各地の学習センターで多様な授業を展開しています。そこには学問の深みやその意義を伝えようとする研究者たちとの知的対話の扉が開かれています。AIと対話すれば手軽に好みの「答え」を得られるのに、敢えて対面の授業に参加するには抵抗があるかもしれません。けれども、その小さな痛みを伴う「扉」を抜けた先に、一つの大学に所属するだけでは触れることができないような幅広い知的探求の可能性が広がっています。目まぐるしくイノベーションが押し寄せる時代にこそ、ぜひ面接授業で世界中の文学や思想に向き合ってみましょう。それぞれの興味や関心を伝える意志を伴った知的対話と出会えるはずです。

事務室からのお知らせ 1

学習センター内の Wi-Fi 利用について

利用を希望される方は下記①～③の手順により、手続きを行ってください。

インターネット上で手続きができます

①情報セキュリティ研修の受講

学園が指定する「情報セキュリティ研修」(放送大学自己学習サイトの「情報セキュリティ研修(学生用)」)を受講し、小テストに合格(100%正解必須)する。

②無線LAN利用申請

- システムWAKABA内にある「各種届出・申請様式」の「無線LAN利用申請書(オンラインについて)」に掲載されている参考URL(<https://forms.gle/GbZjCKTBExvwanENA>)から申請します。
- アカウントをキャンパスメール(@campus.ouj.ac.jp)に切り替え、キャンパスメールで申請しているかを確認します。
- MENUの「無線LAN利用申請」のリンクをクリックして、氏名を入力し、利用条件を確認同意のうえ「申請する」をクリックしてください。

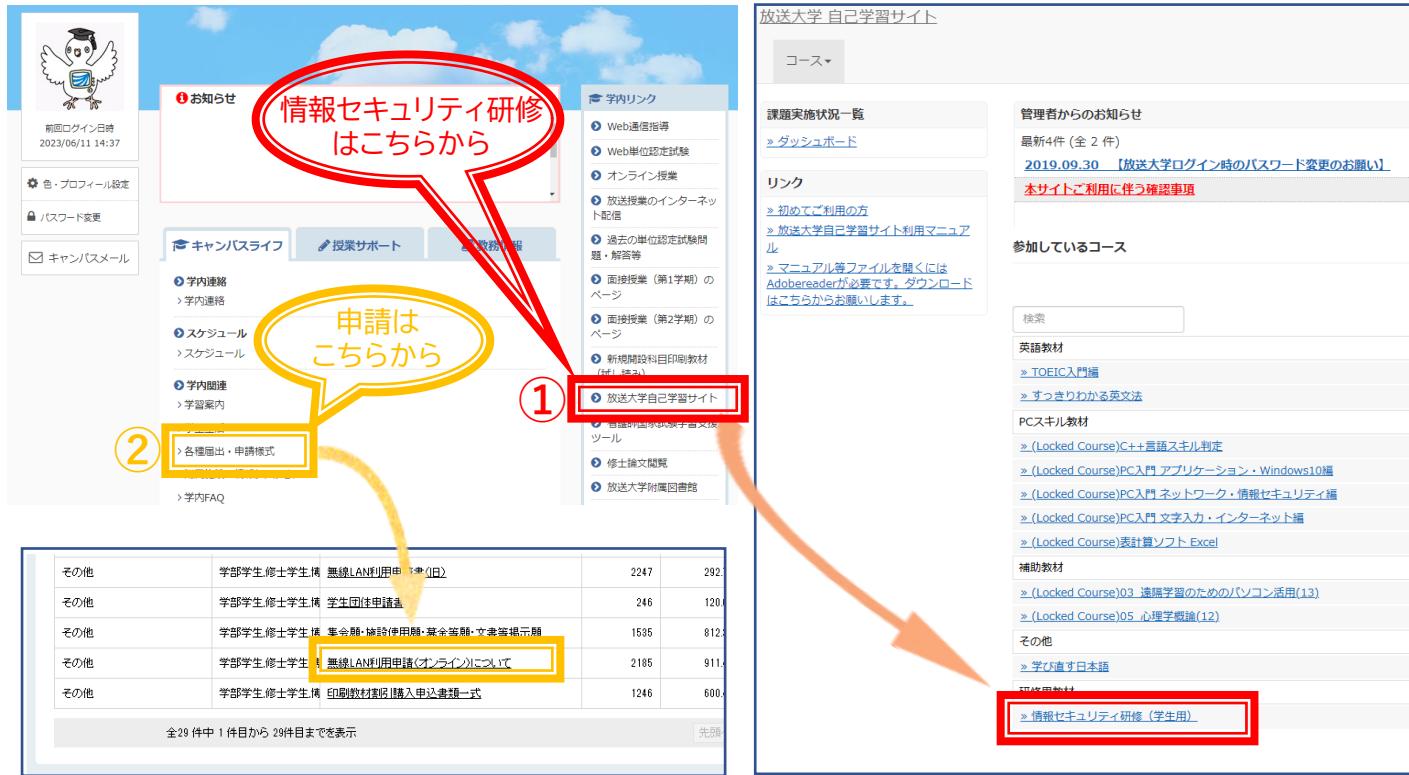
※郵送やFAXによる申請・交付は不可

③無線LANへの接続

申請後、即時IDとパスワードが発行されます。

発行されたID及びパスワードを各自入力して、インターネットに接続してください。

※再度申請サイトにアクセスすることで割り当てられたIDを確認することができます。



単位認定試験が始まります！

▶ 放送授業 ▶ 一部オンライン授業

単位認定試験期間

Web試験

(記述式・併用式科目)… 1月18日(日)9時～1月22日(木)17時

(択一式科目)… 1月18日(日)9時～1月26日(月)17時

郵送試験

(すべての出題形式)… 1月18日(日)～1月22日(木)《必着》

受験途中で
も17時で終了します

通信指導添削結果・受験票

◆通信指導の添削結果は、12月末～1月上旬に返送されます。

以下の未着期限までに届かない場合は、大学本部(学生サポートセンター)

＜電話(総合受付): 043-276-5111> 宛ご連絡ください。

①択一式科目(併用式科目の択一部分) 1月 8日(木)まで

②記述式科目(併用式科目の記述部分) 1月14日(水)まで

◆通信指導の合否結果、単位認定試験の受験資格等(受験票)の確認について

12月下旬に システムWAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」で確認することができます。あわせて「単位認定試験通知(受験票)」も送付します。

◆受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合、再発行は行いませんので、上記手順でシステムWAKABAからご確認ください。学習センター受験者は、学習センターまでお問い合わせください。

予告《来年から》

通信指導添削結果及び自習型問題の解答・解説は原則webのみ。

※郵送により提出した方へは引き続き郵送します。

「Web単位認定試験・体験版」アクセス方法

● 体験版を受験する際は、実際に単位認定試験に使用する予定の端末を使用

● システムWAKABAにログイン → 「Web単位認定試験」 → 「Web単位認定試験体験版」or「試験科目」

※試験期間前にパスワードの確認をしてください。

パスワードを忘れてログインできない場合は学習センターまでご連絡ください。



放送大学 ホーム トップメニュー 文字サイズ 小 中 大 テレビくん ログアウト 印刷

放送大学】 Web単位認定試験

【放送大学】 Web単位認定試験

成績確認

受験資格確認 (受験票)

「Web単位認定試験」

科目一覧

Web単位認定試験体験版

受験資格のある履修中の科目一覧

▷ Web 受験方式 … 試験期間中いつでも自宅等からインターネットを通じて受験可能です。

◆システムWAKABA→学内リンク内“Web単位認定試験”から問題閲覧と解答提出を行います。

◆制限時間：1科目 50分（一時停止不可、各科目1回のみ受験可能）

◆出題形式は3種類。科目によって異なります。各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載されています。

【択一式問題】⇒ 選択肢をクリックして解答
【記述式問題】⇒ 解答入力欄に文章を入力して解答
【併用式問題】⇒ 択一式と記述式両方の方法で解答

- 最後に「解答を提出する」ボタンをクリックして解答を送信(提出)
- または、制限時間経過時点での解答が自動送信(提出)

※適宜、解答の途中で「解答を保存する」ボタンをクリックして一時保存を行ってください。

《 重要 》

Web単位認定試験システムの体験版が利用可能です。

実際の試験の際スムーズに操作できるよう、受験で使用する予定の端末から試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

モバイル端末(タブレットやスマートフォン)も基本的にご利用可能ですが、文字の大きさやレイアウトが機種によって異なるため、必ず受験予定の端末で体験版を操作し、解答提出が可能かご確認ください。

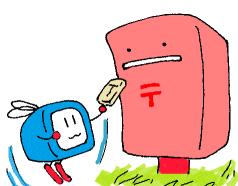
(前頁参照)

パソコンの推奨環境

【O S】Windows11、Windows10、macOS(最新から2バージョン前まで)

【ブラウザ】Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox、Safari(いずれも最新版)

▷ 郵送受験方式 … 試験問題冊子で問題を閲覧し、解答用紙に記入。解答用紙を提出用封筒に封入して郵送提出します。(対象は4科目)



対象科目 「行政学講説('24)」(記述式)
「正多面体と素数('21)」(記述式)
「日本美術史の近代とその外部('18)」(記述式)
「量子化学('19)」(併用式)

◆1月上旬に本部から送付される試験問題冊子等一式(試験問題冊子(解答用紙つき)・提出用封筒・提出方法案内)を用いて、試験期間内に郵送で解答を提出します。

◆1月12日(月・祝)までに届かない場合は、大学本部学生課(shugaku-ka@ouj.ac.jp)までご連絡願います。

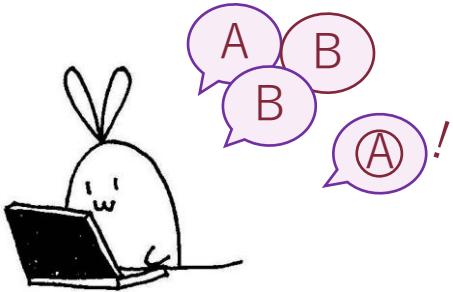
◆試験時間の制限はありません。

◆出題形式は「記述式」または「併用式」です。

単位認定試験成績評価

成績発表(システムWAKABA)予定日 ▶▶ 2月13日(金)

- ◆成績発表日が確定となった際は、システムWAKABAの「学内連絡」にてお知らせします。
- ◆「成績通知書」発送予定日は2月17日(火)を予定しておりますが、昨今の郵便事情により、到着が遅れる可能性がありますので、システムWAKABAで確認を行うことを強く推奨します。
- ◆成績評価確認方法：システムWAKABA「教務情報」→「履修成績照会」
- ◆システムWAKABAから確認することが困難な場合は、学習センターまでご相談ください。



(A) 100~90点 A 89~80点 B 79~70点 C 69~60点	合 格
D 59~50点 E 49~ 0点	不格

試験問題と解答の公表

- ◆単位認定試験問題は、試験終了後から約1年間、システムWAKABA及び学習センターにて公開します。
【試験問題公表期間】 2026年2月 2日(月)～2027年2月12日(金)
【解答公表期間】 2026年2月13日(金)～2027年2月12日(金)
- ◆全ての科目の試験問題と、主任講師の了承があった科目のみ解答を公表します。解答を公表しない科目については、解答のポイント等(公表しない理由となる場合もあります)を公表します。
- ◆学習センターにて紙媒体で閲覧する際は、事務室カウンターで職員にお声掛けください。
- ◆学習センターでのコピー・印刷はできませんが、自宅等のパソコンから印刷することは可能です。
また、学習センターのパソコンからUSBメモリ等外部記憶装置への複製や、デジカメ・スマートフォン等で撮影することは可能です。

再 試 験

- ◆2025年度第2学期に登録した科目で【通信指導…未提出/不格】または【単位認定試験…未受験/不格】の科目については、次学期に学籍がある場合に限り(休学中の場合を除く)科目登録を行わなくても再試験を受験できます。(再試験に係わる授業料は不要、2025年度末閉講科目も対象です。)
 - ◆【通信指導…未提出/不格】の科目は、次学期に改めてweb通信指導を提出して合格すると、再試験が受けられます。
- ※2025年度第2学期末で学籍が切れる方が再試験を受験するためには「継続入学手続き」により学籍を継続する必要があります。
- 詳しくは学生生活の栄(学部:P95、大学院:P100)、又は学生募集要項(継続入学の方)を確認してください。
- ※オンライン授業科目は、下記科目を除き、通信指導及び単位認定試験を行わないと再試験はありません。
(「教育課程の意義および編成の方法('15)」「幼児理解の理論及び方法('15)」は再試験対象科目です。)
単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要ですのでご注意ください。

次学期の出願・科目登録申請のご案内

- ◆学生種別等によって、必要な手続きが異なりますのでご注意ください。
- ◆詳しくは「学生生活の栄」または「学生募集要項」をご覧ください。

* 今学期(3月末)で学籍が切れる方 * 卒業見込みの方		* 次学期も学籍が続く方
継続入学		科目登録申請
申請期間	<p>▷ 郵送(大学本部私書箱必着) 現在受付中～3月16日(月)必着</p> <p>▷ システムWAKABA 現在受付中～3月16日(月)17:00</p> <p>※2/13(金)9:00までに出願された場合、 2/13(金)9:00以降は出願内容の変更はできません。</p> <p>※2/28(土)24:00までに出願された場合、 2/18(土)24:00以降は出願内容の変更はできません。</p>	<p>▷ 郵送(大学本部私書箱必着) 2月13日(金)～2月27日(金)</p> <p>▷ システムWAKABA 2月13日(金)9:00～ 2月28日(土)24:00</p>
面接授業(教養学部生)の申請もしたい方	<p>申請期間内にシステムWAKABA→「教務情報」→「継続入学申請」から出願及び科目登録をした場合に限り、面接授業の科目登録申請ができます。</p> <p>※成績通知、卒業認定通知を確認後に出願手続きを行ってください。</p> <p>【申請期間】 2月13日(金)9:00～ 2月28日(土)24:00</p> <p>◆面接授業の登録申請のみでは入学できません。放送授業・オンライン授業から1科目以上の登録が必要です。</p> <p>◆上記期間外に申請された場合、学期当初から面接授業を登録することはできません。なお、期間前に申請済みの場合にもキャンセル等はできませんのでご注意ください。</p> <p>◆共済組合等を利用して入学した方は、出願方法が郵送のみとなり、学期当初の面接授業(ライブWeb授業含む)の登録はできません。</p> <p>◆出願は「郵送」または「システムWAKABA」いずれか1つの方法をお選びください。重複出願はできません。</p> <p>◆選科・科目履修生の方が全科履修生への出願をする場合、証明書等の提出が必要となります。対象の方には継続入学のご案内等書類が本部より送付されますので、ご確認願います。</p>	<p>成績通知後の申請をお勧めしますが、成績通知書の到着(2月下旬予定)を待つと、科目登録申請終了までの期間が短くなりますので、システムWAKABAでの成績確認を強く推奨します。</p> <p>また、郵送での申請が間に合わない場合は、システムWAKABAでの申請をお願いいたします。</p> <p>システムWAKABAでの申請が不安な方は、学習センターへご相談ください。</p> <p>◆申請は「郵送」または「システムWAKABA」いずれか1つの方法をお選びください。重複申請はできません。</p> <p>◆システムWAKABAによる申請の場合は、科目登録申請期間内であれば変更等が可能です。(郵送申請の場合は、いったん受け付けた申請内容は、追加や変更または取り消しができません。)</p> <p>◆科目登録申請開始の8日前になんでも申請要項等が届かない場合は、大学本部学生サポートセンター(電話(総合受付)043-276-5111)へご連絡願います。</p>

面接授業科目は、受講定員を上回る申請があった場合抽選となります。あらかじめご了承ください。

2026年度
第1学期

面接授業【岩手SC開講】のご案内

学びを深める、
出会いがある



定員を上回る申請があった科目は、抽選を行います。
希望順位の高い科目を優先して抽選を行いますので、科目申請の際は、希望順位に留意して申請してください。

開講日	科目コード	科目名	担当講師
4月			
18日(土)～19日(日)	2679574	ケアとしての話の聴き方	高橋 有里
	2679639	日本外交を学ぶ4	白鳥 潤一郎
25日(土)～26日(日)	2679540	英語コミュニケーション発展2 *	スマイルジム
	2679620	臨床心理学の世界	萩臺 美紀
5月			
9日(土)～10日(日)	2679604	認知症の人への支援	松永 繁
	2679655	農地における土壤水分の動き	武藤 由子
16日(土)～17日(日)	2679558	ロシア語入門	松下 隆志
	2679590	市民生活と民法	西牧 正義
23日(土)～24日(日)	2679647	災害は忘れた頃にやってくる	麥倉 哲
30日(土)～31日(日)	2679256	心理学実験3	川原 正廣
6月			
6日(土)～7日(日)	2679663	やさしく学ぶ超伝導と光触媒	松川 倫明
13日(土)～14日(日)	2679566	集中講義:フランス語初級 *	鈴木 真太朗
20日(土)～21日(日)	2679612	健康情報の読み解き方	丹野 高三
7月			
4日(土)～5日(日)	2679582	宮沢賢治の言葉の宇宙	大野 真男

* 教科書が必要です。受講の方は各自で準備してください。

時間割表	
1時限	10:00～11:30
2時限	11:40～13:10
昼食(50分)	
3時限	14:00～15:30
4時限	15:40～17:10
※2日目の16:25～17:10は 試験・レポートの時間	



授業内容はこちらから確認できます
2026年度1学期面接授業シラバス
【北海道・東北ブロック版】.pdf

ライブweb授業

どこでもリアルタイムでつながる
学びがある

科目一覧、シラバスはこちら



《教養学部》卒業見込みの全科履修生の皆さんへ

2025年度第2学期末で卒業見込みの全科履修生の方は、2月13日(成績発表予定)以降に「システムWAKABA」より卒業となるか、卒業とならないかを確認した上で、必要に応じて以下の手続きを行ってください。

※成績通知書は科目登録期限間際に届く予定ですので、できるだけシステムWAKABAでご確認ください。

卒業とならない方

卒業にならず次学期も学籍が続く方は、通常通りの科目登録手続きを行ってください。

卒業となる方

または

学籍が切れる方

卒業後に再入学を希望する方や、今学期卒業にならず学籍が切れる方で引き続き在学を希望される方は、継続入学の手続きを行ってください。

※「学生生活の菜」P95～を必ずご確認ください。

教養学部 全科履修生

卒業に必要な単位

放送大学を卒業するためには、全科履修生として4年(第2年次編入学者にあたっては3年、第3年次編入学者にあたっては2年)以上在学し、以下の表に記載する単位数を修得することが必要です。



« 科目区分にかかる卒業要件 »

【2009～2015年度カリキュラムの方】

科目区分	修得すべき最低単位数(計124単位)		
基礎科目	8単位	30単位	34単位
外国語科目 6単位以上			
共通科目	8単位	60単位	
専門科目 所属コース	30単位		
他コース			
総合科目	4単位		
計	124単位		

【2016年度以降カリキュラムの方】

科目区分	修得すべき最低単位数(計124単位)		
基盤科目	14単位	外国語科目 2単位	
コース科目 専門科目	導入科目	76単位	自コース開設 34単位
	専門科目		他コース開設 4単位
	総合科目		
計	124単位		

※卒業研究はコース科目(自コース)の6単位として認定

« 授業形態にかかる卒業要件 »

【2009～2023年度カリキュラムの方】

授業形態	修得すべき最低単位数	
	授業形態を問わない単位数	
放送授業	94単位	
面接授業又はオンライン授業	20単位	10単位
計	124単位	

【2024年度以降カリキュラムの方】

授業形態	修得すべき最低単位数	
	授業形態を問わない単位数	
放送授業	74単位	
面接授業又はオンライン授業	20単位	30単位
計	124単位	

※卒業研究6単位のうち、3単位は面接授業、3単位は放送授業として認定

※オンライン授業2科目(「幼児理解の理論及び方法(‘15)」、「教育課程の意義及び編成の方法(‘15)」)については、

卒業要件上は「授業形態を問わない単位数」として取り扱う

※ライブWeb授業科目は「面接授業またはオンライン授業」として取り扱う

お申し込みは ☎019-653-7414

定員

15名

会場

岩手学習センター
4階 講義室

対象

・放送大学学生
・一般の方

川原ゼミ

『傷つきのこころ学』を読む

講 師：川原 正廣 先生

岩手大学人文社会科学部・教授
専門分野：実験・臨床心理学

『傷つきのこころ学』(宮地尚子著)を読みながら現代社会におけるこころの傷つきの特徴について考えてみたいと思います。

※テキストは必要ありません

日時

- 第1回 2月 3日(火) 13:00~15:00
 第2回 2月10日(火) 13:00~15:00
 第3回 2月18日(水) 13:00~15:00
 第4回 2月24日(火) 13:00~15:00
 第5回 3月 3日(火) 13:00~15:00

音喜多ゼミ

『現象学的看護論』を学ぶ

講 師：音喜多 信博 先生

岩手大学人文社会科学部・教授
専門分野：哲学・倫理学

榎原哲也『医療ケアを問い合わせなおす-患者をトータルに見ることの現象学』(ちくま新書)をテキストにして、現代哲学の分野である「現象学」をベースにした看護論について学びます。医療・介護従事者の方はもちろん、現象学に関心のある一般の方も歓迎します。事前にテキストの指定された範囲を読んだ上で、ご参加ください。
(テキストの範囲については、ゼミの日程が近くなったらお知らせします)

日時

- 第1回 2月22日(日) 10:00~12:00
 第2回 3月 1日(日) 10:00~12:00
 第3回 3月 7日(土) 10:00~12:00
 第4回 3月 8日(日) 10:00~12:00

※『医療ケアを問い合わせなおす 患者をトータルにみることの現象学』/榎原哲也著 /ちくま新書/
定価1,012円/ISBN:9784480071583 を使用しますので、各自で準備の上、受講してください。

菊地ゼミ

みんなで憲法判例を 読んでみませんか？

講 師：菊地 洋 先生

岩手大学教育学部・准教授
専門分野：公法学

日時

「〇〇裁判所で××という判決がありました」と報道に接していても、実際に読んでみた方は少ないと思われます。今回のゼミでは、「憲法上の権利」に関する重要ないくつかの判例をみんなで読んでみたいと思います。

第1回 3月14日(土) 10:00~12:00
第2回 3月14日(土) 13:00~15:00
第3回 3月15日(日) 10:00~12:00
第4回 3月15日(日) 13:00~15:00
第5回 3月22日(日) 10:00~12:00

川村ゼミ

人工知能 -生成AIの基礎を学ぼう-

講 師：川村 暁 先生

岩手大学情報基盤センター・准教授
専門分野：情報工学

生成AIを使う・理解するための教養である人工知能研究の歴史を紐解き、特に深層学習や生成AIの基礎であるニューラルネットワークについてゼミを行います。
教科書の購入を必須とします。

日時

第1回 2月 7日(土) 10:00~12:00
第2回 2月14日(土) 10:00~12:00
第3回 2月15日(日) 10:00~12:00
第4回 2月21日(土) 10:00~12:00

※岩手学習センターのパソコンを使用します。<ご自分のデバイス(wi-fi申請済)の持込も可能です>
※『概説 人工知能 ディープラーニングから生成AIへ』／丸岡 章 著／ちくま学芸文庫／定価 1,320円／
ISBN:9784480512345 を使用しますので、各自で準備の上、受講してください。

- 受講料は不要です。
- ゼミは面接授業とは異なり、受講しても単位は付与されません。
- 欠席する場合は、必ず事務室までご連絡ください。
- 開催日程・場所は、都合により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。
- 受講希望者が少数の場合、閉講にさせていただくことがあります。

視聴学習室の利用

- ✓ 受付カウンターに受付簿と座席板が置いてありますので、受付簿に必要事項を記入し、利用する座席を決めて座席板にマグネットを置いてください。
- ✓ 視聴学習室のヘッドホンは消毒しておりますが、気になる方は各自ご持参願います。

ご協力を
お願いいたします

- 基本的な感染症対策(手洗い、手指の消毒、咳エチケット)
- お帰りの際、備え付けのウェットティッシュで机の清掃
- 携帯電話・スマートフォン等は、マナーモード設定するか電源をお切りください。

※視聴学習室では、単位認定試験の過去問題を印刷することはできません。

※現在公表している単位認定試験問題等は、試験期間中でも視聴学習室内で閲覧することは可能ですが、コピーはできません。

なお、試験問題等は事務室にて貸出を行っております。閲覧希望の際は、事務室カウンターの貸出名簿にご記入の上、お申し出ください。

学友会
共 催

2025年度 ボウリング大会 開催のご案内

所長杯

【日 時】 2月13日(金) 13:00～15:30
2ゲーム | 参加賞もあります

【会 場】 マッハランド(住所:盛岡市上堂1-2-38 / TEL:019-647-7070)

※現地集合です。会場内のボウリング場カウンター前へ
13:00までに【時間厳守】お集まりください。

【参加費】 980円(2ゲーム)

※事前にお支払いください。おつりのないようにご準備願います。

【対 象】 岩手学習センター所属学生

【保 険】 学生教育研究災害傷害保険(140円)

※未加入の方は2月12日(木)17:00までに事務室で加入手続き願います。

【申込先】 岩手学習センター(019-653-7414)、または来所にて申込みください。

【申込期限】 2月 3日(火)17:00まで

【定 員】 16名(先着順)



AIとともに学ぶ時代へ ～子どもたちの学びが映す、社会の未来～

AIが身近になった今、子どもたちはどのように学び、何を感じているのでしょうか。小学校で子どもたちが生成AIを思考のパートナーとして活用する実践をもとに、AIと人が共に学ぶ新しい時代の教育、そしてそこから見えてくる「人間らしさ」や「社会の未来」について、皆さんと共に考えます。

日 時 2026年 2月 8日(日) 14:00～15:30
(受付開始：13:00)

会 場 陸前高田市民文化会館 奇跡の一本松ホール

対 象 一般 (どなたでも参加可能) 参加無料

講師 おがた ようすけ
尾形 英亮 先生 宮城県気仙沼市出身
宝仙学園小学校 専任教諭

「AIを活用した個別最適な学び」の研究を推進。教育に特化したAI「スクールAI」（株式会社みんがく）の実践は、フジテレビ「ノンストップ！」や衆議院会館で開催された「教育AIサミット2025」での紹介など、その活躍・実践は大きな注目を集めている。著書・執筆も多数。



○ 講演会に先立ち、13:00～13:45に
陸前高田市教育委員会による表彰式が開催されます。
ぜひご観覧ください。

放送大学 大学説明 15:45～16:30 【ホール】
岩手学習センター所長との懇談会 15:50～16:30 【ルーム2】

同日開催！

お申込
TEL.019-653-7414
または
Google
フォーム から
→



▷<盛岡(学習センター)↔陸前高田市(会場)>往復マイクロバス乗車希望学生の方へ

公開講演会当日、岩手学習センター(8:30～9:00の間に発予定)から会場まで、往復マイクロバスを運行いたします。乗車をご希望の方(放送大学の学生に限る)は、お電話にて(019-653-7414)岩手学習センターまでお申し込みください。【先着10名】

ぜひ
ご活用ください！

科目群履修認証制度

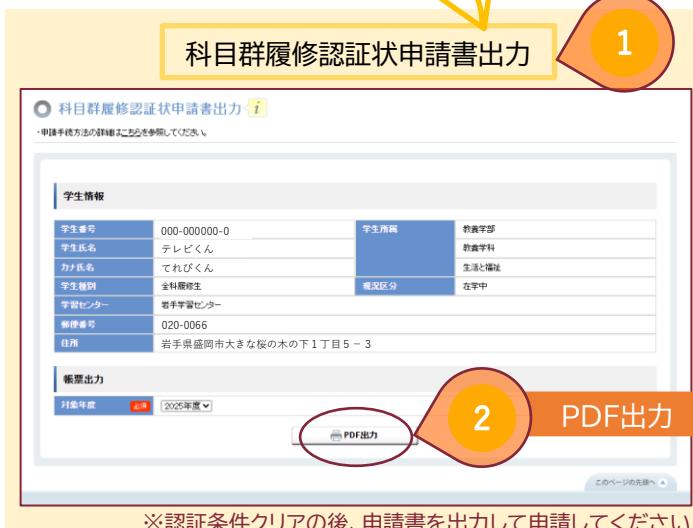


エキスパート



取得までの流れ
取得条件
プラン詳細
はこちらから

各プランの認証取得条件について、現在自分がどの程度満たしているかシステムWAKABAで確認することができます。



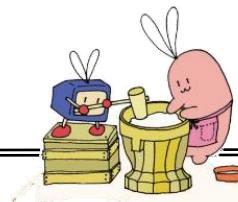
学校教育法第105条「履修証明制度」に対応した学習プログラムです。学位とは異なる形で、社会人の学びを証明する制度であり、放送大学では2008年度から多様なプランを展開しています。

「履修証明制度」の詳細については、文部科学省のwebサイト(下記)でご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/



教務スケジュール



休所日 単位認定試験期間

1月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- ◇ 1日(木)～ 5日(月) 休所日
 ◇上旬
 ◇7日(水)・10日(土)
 ◇中旬
 ◇17日(土)～18日(日)
 ◇18日(日)～26日(月)
 ◇31日(土)
- 通信指導添削結果送付・単位認定試験受験票送付
 パソコン操作体験会(Web単位認定試験用)
 次学期科目登録申請要項送付 ※次学期も学籍がある学生
 休所日(大学入学共通テスト)
【Web単位認定試験期間】
※出題形式が記述式・併用式の科目は22日(木)17:00までに解答してください！
 ▶自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、期間内に問題閲覧・解答提出を行なってください。
 大学説明会(岩手学習センター)

2月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

- ◇ 8日(日) 公開講演会(陸前高田市 奇跡の一本松ホール)
休所日
 ◇11日(水) 休所日(建国記念の日)
 ◇13日(金) ボウリング大会
 次学期科目登録申請開始
 (郵送:2/27<必着>、Web:2/28<24:00まで>
 ◇17日(火) 単位認定試験成績通知発送(予定)
 ◇21日(土) 大学説明会(岩手学習センター)
 ◇23日(月) 休所日(天皇誕生日)
 ◇25日(水) 休所日(岩手大学個別学力検査)
 ◇27日(金) 2026年度第1学期第1回出願受付締切(Web・郵送)
 ※教養学部生・修士選科生・修士科目生

2月のゼミ

<川原ゼミ>

3日(火)
 10日(火)
 18日(水)
 24日(火)

<川村ゼミ>

7日(土)
 14日(土)
 15日(日)
 21(土)

<音喜多ゼミ>

22日(日)

3月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- ◇12日(木) 休所日(岩手大学個別学力検査)
 ◇16日(月) 2026年度第1学期第2回出願受付締切
 ※教養学部生・修士選科生・修士科目生
 ◇17日(火) 視聴学習室利用停止
 ~ 31日(火)
 ◇20日(金) 休所日(春分の日)
 (放送大学本部学位記授与式)
 ◇29日(日) 学位記授与式・入学者の集い
 (岩手学習センター主催)
 ※在学生のセンター利用はできません。

3月のゼミ

<川原ゼミ>

3日(火)

<音喜多ゼミ>

1日(日)
 7日(土)
 8日(日)

<菊地ゼミ>

14日(土)
 15日(日)
 22日(日)



【編集後記】今号の表紙は、鉄瓶の弦(持ち手)制作を見学しています。袋弦という、中が空洞になっている仕様で、無垢弦(空洞がない弦)と比べて熱が伝わりにくい特徴があります。職人技が光りますね。今月はいよいよ単位認定試験です。体調に気をつけて、全力で挑めるように応援しています。2月には、講演会やゼミ、ボウリング大会も開催しますので、どうか奮ってお申込みください！また1年が始まってしまいました。皆さんにとって良い年となりますように。(菅川)





放送大学

岩手学習センター

